

ダイヤモンドカッター取扱説明

△ 使用上のご注意

△ 警告

災害防止と、より長く安全にご使用いただくために、ご使用になる前に、この刃物の取扱説明書とケース記載事項、電動工具の取扱説明書を必ずお読みになり、安全上の注意を必ず守って下さい。お読みになった後は、使用者の方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

作業環境 ●電動工具メーカー指定の保護カバー(安全カバー)を必ず正しく取り付けて下さい。刃物が破損したとき、飛散した破片が当たり大けがの危険があります。●作業の周囲状況を考慮して下さい。作業者以外は近づけないようにして下さい。刃物が破損あるいは切り粉などの破片が飛散したとき、保護カバーがあっても破片が飛び出すこともあり大けがの危険があります。●刃物は、使用中に火花を発生することがあります。引火や爆発の恐れがあるところでは使用しないで下さい。●刃物は、使用中に騒音を発生します。周囲に迷惑をかけないようにご留意下さい。

服装・保護具 ●作業者は、保護具(保護メガネ・安全靴・防塵マスク・保護帽など)を必ず着用して下さい。刃物が破損あるいは切り粉等の破片が飛散したとき、保護カバーがあっても破片が当たり大けがの危険があります。●正しい服装で作業をおこなって下さい。ネクタイ袖口の開いたもの、編手袋などは身に付けしないで下さい。長髪は帽子やヘアカバーでおおって下さい。回転部に巻き込まれて大けがの危険があります。

使用前 ●電動工具は、必ず刃物径・回転速度の適合する機種でご使用下さい。刃物本体に曲がり、ひび割れ、欠け、摩耗などの異常がないことを確認して下さい。これらの異常を発見した場合は絶対に使用しないで下さい。刃物が破損し、大けがの危険があります。●指定された用途以外に使用しないで下さい。切断材に合わない刃物を使用すると刃先の異常摩耗、脱落、切れ味不良、異常過熱が発生します。無理に使用すると刃物が破損し、大けがの危険があります。

取り付け ●刃物の取り付け・交換は、必ず電動工具の電源プラグをコンセントから抜いておこなって下さい。不意に起動して、大けがの危険があります。●回転方向に注意し、刃物と電動工具の回転方向が一致するよう取り付けて下さい。反対方向で使用した場合、刃先が破損し飛散した破片で大けがの危険があります。フランジは、刃物の中心穴径にあったもの、すり減り摩耗やキズ・曲がりのないもの、異物の付着がないものを使用して下さい。リング(カラー)を使用する場合は中心穴径に合ったものを使用し、ガタやふれのないようにフランジとナットで緩まないようしっかり締め付けて下さい。●必ず周囲に人がいないことを確認し試運転をおこない、異常音や異常振動がないことを確認して下さい。異常音、異常振動のまま使用しますと、刃物が破損し大けがの危険があります。

使用中 ●切断以外の用途に使用しないで下さい。無理な力または衝撃を与えないで下さい。刃物が破損し飛散した破片で大けがの危険があります。●切断材は、完全に固定して下さい。切断中にガタやブレがあると作業が不安定になり、刃物が破損したり、異常な食い込みを起こし大けがの危険があります。●電動工具の回転を充分上げてから切断して下さい。切断材に当てたまま起動させると刃先に負担がかかり刃物が破損し、大けがの危険があります。●ジグザグ切断・曲線切り・斜め切り・コジリ・側面使用は、絶対にしないで下さい。刃物が破損し飛散した破片で大けがの危険があります。●使用中に異常音・異常振動・切断面の異常な荒れなどが生じたときは直ちに作業を中止して下さい。そのまま使用すると刃物が破損し飛散した破片で大けがの危険があります。●連続切断は、刃物が高温になり切れ味の低下を早めますのでご注意下さい。

保守と点検 ●刃物の台金に曲がり・ひび割れや破損、またその他の異常の疑いがあれば使用しないで下さい。そのまま使用すると刃物が破損し飛散した破片で大けがの危険があります。●常に良く切れる状態で使用して下さい。能力を超えた切断は電動工具や刃物の負担となり故障や事故の原因となります。●カッターの刃が残っているのに切れ味が悪くなった場合は、軽量ブロックや赤レンガなどを2,3回切ってください。新ダイヤモンド粒が出て切れ味が回復します。

